

工事写真報告書

工事番号 平成 28 年度

工事名 O 様 邸

工事箇所 屋根・外壁・その他 塗装工事一式

工事住所 福岡市 早良区 飯倉

工 期 着 手 平成 年 月 日

竣 工 平成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム株式会社



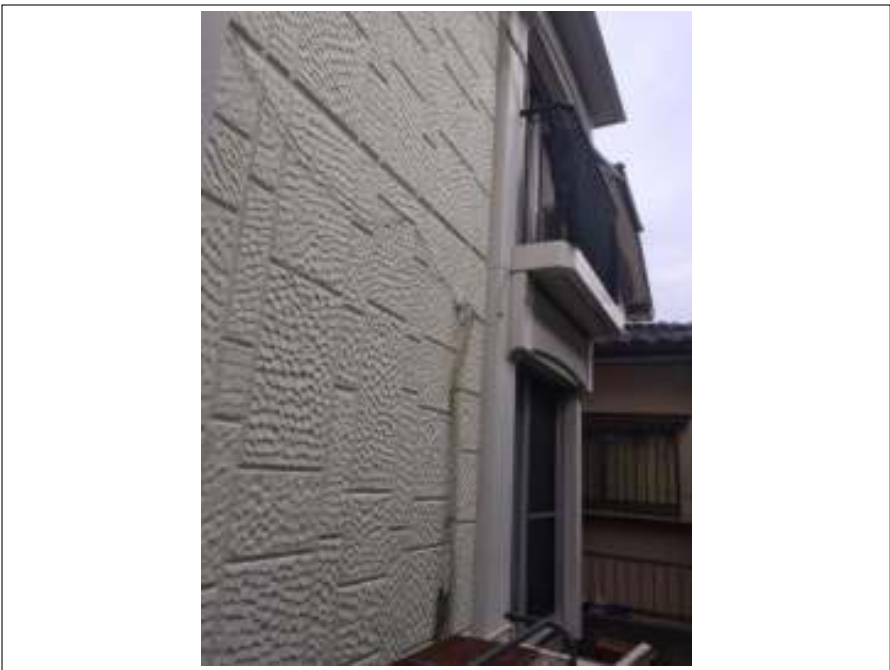
外観



外観



外観



外観



折板屋根

この部分は鉄、スチール素材になります。
劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です



折板屋根

対処方法

サビが発生しているうえに塗装をしてもすぐにサビが表面化してきますので、ケレン作業・サビ止め等の下地処理をおこない、塗装をしていく必要があります。



折板屋根

同上



折板屋根

※前回塗装時の塗装斑が見られます。

規定の塗布量を守らないと本来の耐久性を発揮しません。



破風板

こちらも鉄・スチール素材になりますので塗装が必要です。



破風板

同上



軒天

同上



シャッターBOX

同上



小庇

同上



サッシ廻り縁

同上



玄関庇 塗装不可部

現状、旧塗膜の剥離が見られます。

磁石が引っ付かない為、素材がアル
ミ又はステンレスの可能性がありま
す。

前回塗装をしている為、今回はなる
べく剥離しないように下塗をおこな
い塗装をしていきます。



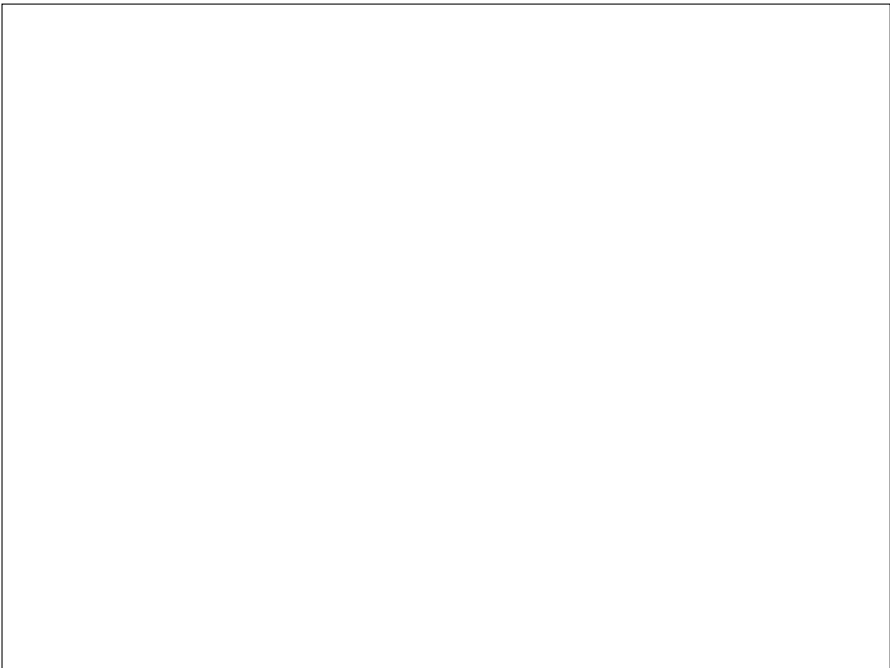
塀 塗装剥離部

旧塗膜の剥離が見られます。
このまま塗装をしても旧塗膜から剥
がれる恐れがありますので、密着の
悪い旧塗膜は除去し、塀専用の通気
性の良い塗装をしていきます。



塀 塗装剥離部

同上





外壁塗装 劣化部

外壁の塗膜表面が劣化しております。

この状態になると表面から水や湿気を吸い込んでしまい、外壁や中の躯体の痛みにつながりますので、早めの塗装をお勧めします。



外壁塗装 劣化部

前回の塗装の斑が見られます。



外壁塗装 劣化部

同上



外壁 塗装剥離部

旧塗膜の剥離が見られます。
このまま塗装をしても旧塗膜から剥
がれる恐れがありますので、密着の
悪い旧塗膜は除去し、塗装をしてい
きます。



塗装 劣化部

塗料には弾力性を持たせる、可塑剤
(輪ゴムやタイヤなどにも入ってお
ります)が含まれており、紫外線に
よって可塑剤が気化してしまい、塗
装面のヒビ割れが生じてしまいま
す。



外壁 ヘアークラック部

同上



外壁 ヘアークラック部

同上



外壁 クラック部

この部分から雨水や湿気、炭酸ガス等が直接侵入し躯体・外壁の痛みや建物の寿命につながりますので、幅が0.3mm以上のクラックはシーリング等で補修ををおこない塗装をしていきます。



外壁 クラック部

同上



シーリング劣化部

この部分から雨水や湿気、炭酸ガス
等が直接侵入し躯体・外壁の痛みや
建物の寿命につながりますので、
シーリング劣化部の補修をおこない
塗装をしていきます。



シーリング劣化部

同上



シーリング劣化部

同上



外壁 カビ発生部

カビの発生が見られます。
カビの上にくら良い塗装をして
も、カビの根が残っている以上塗膜
を突き破って表面化してきますの
で、カビの根を抑える必要がありま
す。



外壁 カビ発生部

対処方法
いくら高压洗浄をかけても、カビの
根が残ってしまいますので、カビの
根を殺す防カビ下塗りをおこない、
下塗り・上塗り二回の三層四工程を
おこないます。

作成者：戸高勇樹

劣化診断士

認定番号：13100230

